

医療にも通じる「昇道窮極」の心

2月24日、奈良県の長龍酒造株式会社・広陵蔵で、「奈良県『長龍』酒造酒蔵見学会」を開催。医師・薬剤師など9人が参加した。長光由紀先生(伊丹市・ウイ



「長龍」酒造・広陵蔵前で参加者全員そろって記念撮影

ング調剤薬局)とともに本企画を担当した安岡眞奈美先生(西宮市・安岡クリニク)からの感想文を掲載する。

天気には恵まれたのですが、底冷えのきつい2月24日に、協会西宮・芦屋支部主催の「奈良県酒造『長龍』見学会」に参加させていただきました。

参加者は、田原先生と同院事務長さん、北井先生ご夫妻、広川先生、長光先生、安岡、協会事務局2人で、近鉄田原本線・箸尾駅という、無人の駅に三々五々集合となりました。酒蔵までは徒歩にて8分ほどで、昔の宿場町を思わせるような街並みをぞろぞろ歩きました。

2時から蔵元で、お酒ができるまでのビデオ視聴と、各醸造工程の工場見学をしました。ビデオの中で、「なぐるほど良い酒ちようくりよう」と加藤登紀子が歌うCMフィルム(現在は放送中止)

を聞き、「ああ、あのお酒だったんだ」と思い出しました。

細かい工程は、紙面上残念ながら割愛させていただきましたが、一番印象的だったのは、麴育成のため36度の部屋で2時間ごとに湿度・温度を調整し、深夜はまさに添い寝をして、はぐくんで抽出した一滴が私たちの喉を潤し、美酒となることでした。

さて、工場見学のあとは、お楽しみのお酒の試飲タイムとなりました。4種のお酒と、お酒で香り漬けたチーズを、立ち飲みパブ形式でいただきました。個人的には、檜の香りのお酒が気に入りました。

最後に、会社の座右の銘「昇道窮極」は、そのままお酒の銘柄にもなっており、「品質を向上していくには、きわみがない」という意で、われわれの仕事にも通じますねと、広川先生と談笑しながら蔵を後にしました。

※長龍酒造KK(奈良県北葛城郡)酒造見学通年 0745-56-2026
【西宮市・安岡クリニック 安岡 眞奈美】

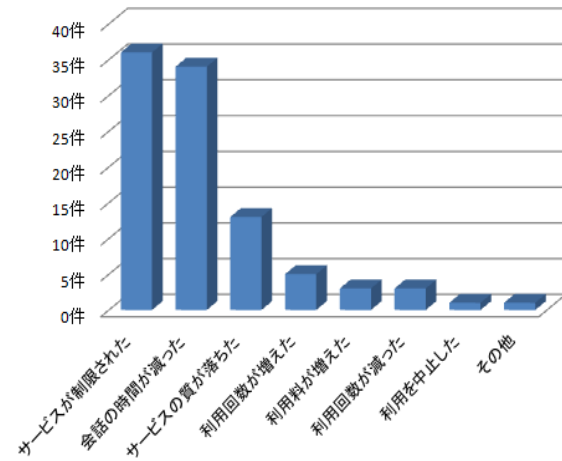
介護保険を良くする西宮市民の会

訪問介護の時短による影響を調査

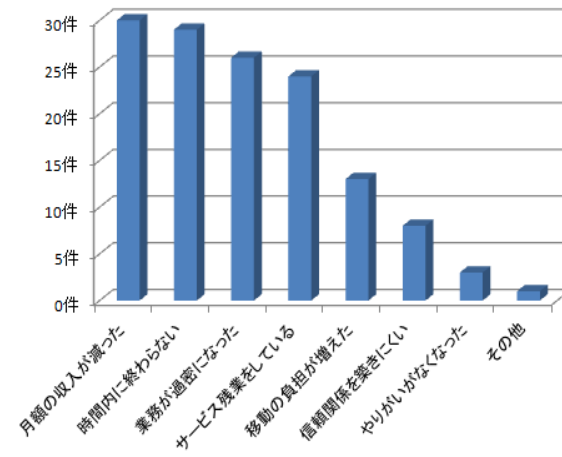
大森公一支部長が会長を務める「NPO法人・介護保険を良くする西宮市民の会」は昨年12月、西宮市内の訪問介護事業所に対して「24年度介護報酬等に関する訪問介護事業所アンケート」を実施。全132事業所のうち47事業所(約36%)から回答を得た(以下、複数回答)。

その結果、訪問介護の時間区分が大幅に短縮されたことについて、「サービスが制限された」(36件77%)、「会話の時間が減った」(34件73%)、「サービスの質が落ちた」(13件21%)など、利用者にとって深刻な影響が出ていることが明らかになった。またヘルパーからは、「月額の収入が

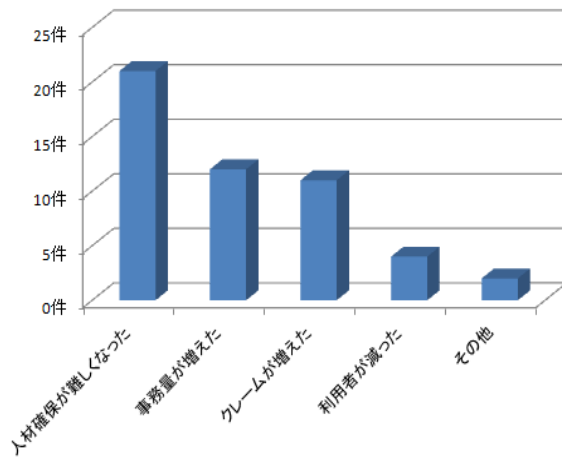
【利用者への影響について】



【ヘルパーへの影響について】



【事業所への影響について】



減った」(30件64%)、「サービスが時間内に終わらない」(29件62%)、「業務が過密になった」(26件55%)などの声が寄せられるとともに、事業所も、「人材を確保しにくくなった」(21件45%)、「事務量が増えた」(12件26%)、「クレームが増えた」(11件23%)などの影響を受けており、時間短縮が利用者・ヘルパー・事業所の三者いずれにとっても大きなマイナスとなっていることが示された。会としては今回のアンケート結果をもとに、西宮市との懇談を行う予定。

英語で診療 Medical English #36

【日時】 4月12日(金) 14時~15時半

【会場】 西宮医療会館1階会議室

【テーマ】 新シリーズ Role Playing 話せる英語で診療
「初めての受診と患者登録」「呼吸器症状」他

【講師】 Com Language School Mr. Robert Conroy

【司会】 ビューハイックリニック 坂尾 福光 先生



資料に基づき肺炎について解説する山内先生



冒頭のあいさつを行う大森先生



講演後、参加者からは手話での熱心な質問が多く寄せられた

3月8日、西宮市立福祉会館で、西宮手話サークル友の会(昼)が主催の「健康と医療について語り合う会」を開催。大森公一支部長(西宮市・大森内科医院)からのあいさつの後、「肺炎について」をテーマに、山内創和先生(西宮市・山内内科)が講師を務め、35人が参加した。同会会長の本郷裕子氏の感想文を掲載する。

今年は、山内内科の山内創和先生に「肺炎について」の講義をしていただきました。私の肺炎に対するイメージは、体力の落ちた人、重病人、高齢者が何らかの原因でかかると死に至る恐ろしい病気であるというものです。最近、院内感染でMRS Aに感染したというニュースが流れましたが、それが過去の抗生物質の使用で強

健康と医療について語り合う会 ずっと続けていきたい医療講座

くなくなった耐性菌が原因であることを知り、薬の発達が新たな病原を作るといふ皮肉な現実には驚きました。

誤嚥性肺炎も興味深く、嚥下体操が配布資料に載っていたので実際にやってみてみましたが、高度な動作らしくあらためて人体がうまくできていると思いました。

内容的には専門用語も多く難しいものでしたが、パワーポイントを使用し、写真、イラストも多かったのでイメージしやすくありがたかったです。講義時間が1時間と短く、山内先生には申し訳なかったのですが、質問にも的確に答えていただきました。

聴覚障害者にとって、直接医師に質問できる機会は少なく、毎年この講座を楽しみにしてもらっています。兵庫県保険医協会のご支援、ご協力をいただきながら、ずっと続けていきたい行事です。今後ともどうかよろしく願います。

【西宮手話サークル友の会 本郷 裕子】

世話人会だより

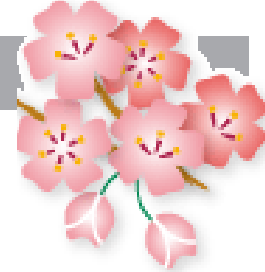
西宮・芦屋支部は2月22日に西宮医療会館で世話人会を開催。4人が参加した。

【予定・企画】

- ①奈良県「長龍」酒造 酒蔵見学会(2・24)
 - ②健康と医療について語り合う会(3・8)
 - ③英語で診療 Medical English #36(4・12)
 - ④支部お花見会(4・13)
 - ⑤職員接遇研修会(5・11)
 - ⑥第29回在宅医療研究会(5・18)
 - ⑦第20回医療過誤訴訟セミナー(6・15)
 - ⑧第12回胸部X-IP読影会
 - ⑨第25回日常診療ガイドライン
 - ⑩第33回支部総会
 - ⑪第3回ファイアサイド・ディスプレイオン
- 【協会行事】
- ①地域医療を考える懇談会(協会地域医療部・北播支部共催)(2・23)
 - ②第83回評議員会(5・19)

※世話人会の日程は毎月第4金曜日です。支部についてのご意見や企画案などをお寄せください。

支部お花見会



日時：4月13日(土) 18時~

会場：夙川公園

(西宮市立夙川公民館の西側)

※小雨決行(休憩所として雨をしのげる小さな店舗を借りておりますが、荒天の場合は中止とさせていただきます)。お申し込みの先生には、詳しい地図をお送りいたします。

会費：1,500円 ご家族・スタッフの方もぜひご参加ください!

上記企画についてのお問い合わせは 協会事務局 Tel:078-393-1803 まで